

2023年4月 開設（設置認可申請中）

大学院保健医療学研究科
保健医療学専攻 修士課程
募集案内



札幌保健医療大学

修士課程設置の概要

● 設置の目的

本学では我が国および北海道が抱える保健医療の諸課題と保健医療学の将来展望を踏まえ、学部教育の特色とこれまでの実績をもとに、大学院を設置することとなりました。本学が設置する大学院保健医療学研究科保健医療学専攻(以下「本研究科」という。)は、保健医療学の一翼を担う看護学・栄養学を基軸に、個々の有する専門性を多職種連携の視点から伸長・発展させ、高い専門的能力をチーム医療で発揮できる質の高い保健医療専門職としての学識と、研究力・教育力の基盤を養う課程としています。そのため、看護師・保健師・助産師(以下「看護職」という。)・管理栄養士が自らの職種と他方の職種の視点から保健医療学分野の課題、連携・協働に必要な知識・技術を学修することで自己の専門性を高め、高度かつ機能的な多職種連携を可能にする

● 学位：修士(保健医療学)

● 修業年限：2年(長期履修制度があります)。主に、夜間・土曜日に開講する予定です。

● 修了要件：①共通科目群から12単位以上(必修科目10単位以上を含む)。

②専門科目群から18単位以上(選択した領域の特論、特別演習、特別研究。併せて他領域の特論を4単位以上)修得すること。

③修士論文審査および最終試験の合格。

● 入学定員：5名

● 履修モデル

科目区分	授業科目	配当年次と単位数				履修基準	履修モデル	
		1年前期	1年後期	2年前期	2年後期		健康増進支援領域	健康再生支援領域
共通科目群	保健医療学特論	2				■	■	■
	保健医療システム論		1			○	○	○
	チーム医療と組織管理		2			■	■	■
	保健医療と倫理		2			■	■	■
	研究法概説	2				■	■	■
	統計学	1				○	○	○
	疫学と保健統計		1			○	○	○
	ヘルスアセスメント		1			■	■	■
	健康教育論		1			○	○	○
	健康行動科学特論		2			○	○	○
	保健医療教育学特論	2				○	○	○
	フィールドワーク		1			■	■	■
専門科目群	健康食生活学特論	2				○	□	△
	健康増進支援学特論Ⅰ	2				●	●	△
	健康増進支援学特論Ⅱ	2				●	●	△
	健康増進支援特別演習Ⅰ	2				●	●	
	健康増進支援特別演習Ⅱ			2		●	●	
	健康増進支援特別研究			6		●	●	
専門科目群	健康医療科学特論	2				○	△	□
	健康再生支援学特論Ⅰ	2				●	△	●
	健康再生支援学特論Ⅱ	2				●	△	●
	健康再生支援特別演習Ⅰ	2				●	●	
	健康再生支援特別演習Ⅱ			2		●	●	
	健康再生支援特別研究			6		●	●	
修了に必要な単位						30単位以上	30単位以上	30単位以上

■:必修科目

●:専門領域における必修科目(選択必修科目)

○:選択科目

□:専門領域において履修することが望ましい選択科目

△:他領域における選択科目

能力を培います。現代の保健医療は高度に専門化・複雑化しており、課題の改善・解決には異なる知識・能力を有する複数の専門家の連携・協働が必須であり、個々の専門職には自己の有する専門性を連携・協働体制のもとに高いレベルで發揮することが求められます。質の高い保健医療の実現には互いの専門性を理解して相補的に役割遂行できる人材が必要ですが、各専門職の依拠する学問分野を広く理解し連携・協働するには不可能な現状にあります。そこで本研究科においては、健康・生活・栄養という共通の視座を有する看護職・管理栄養士がそれぞれの専門性を高めるとともに、保健医療チームの有機的な連携・協働を推進し効果的に機能させるための実践力と、基本的な研究力・教育力を有する人材の育成を行います。

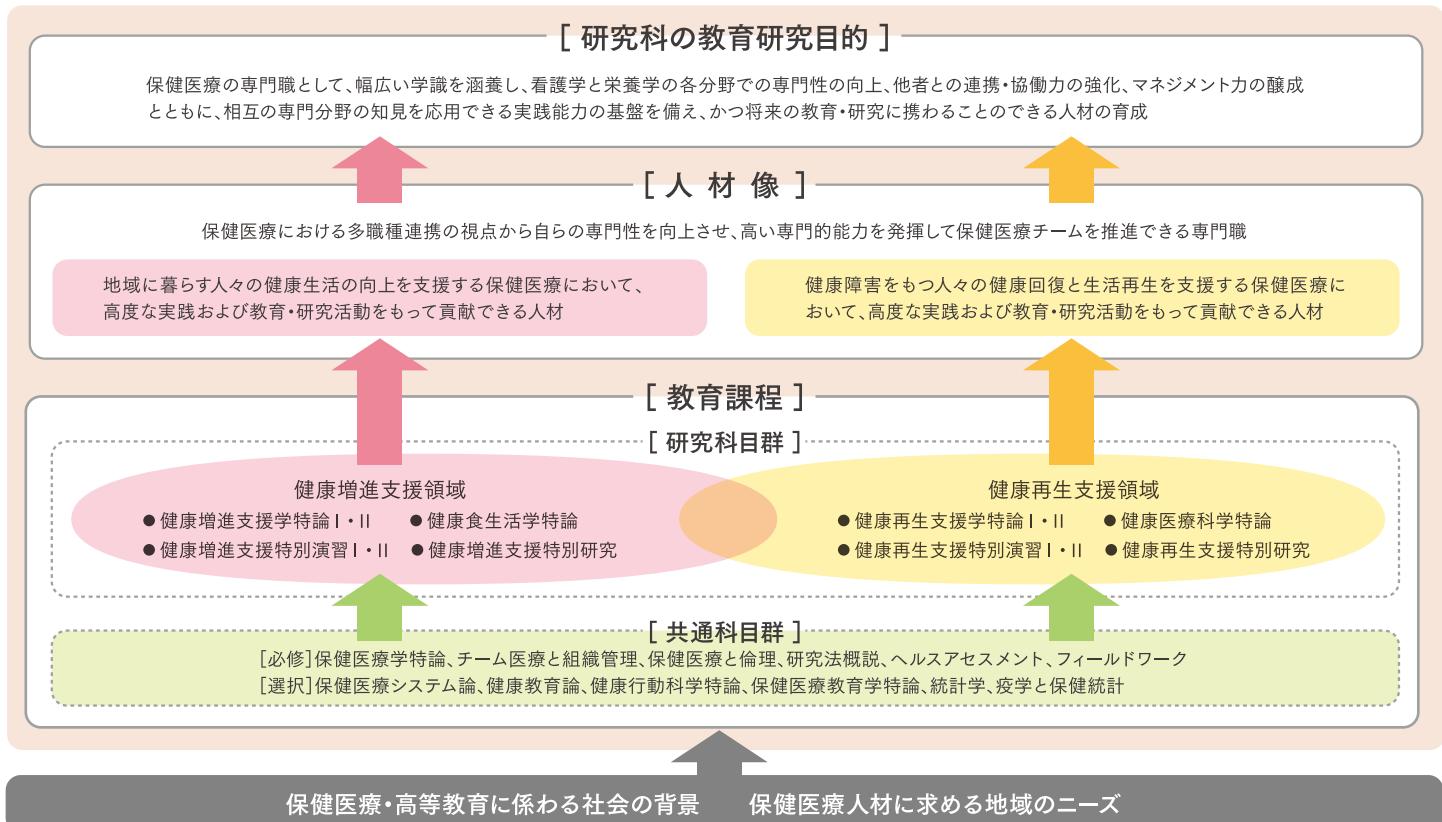
教育課程と養成する人材像

本研究科の教育研究上の目的は、「保健医療学分野における幅広い視野と豊かな学識を有し、看護職・管理栄養士それぞれの立場から、高度な専門性と多職種連携に求められる実践力と保健医療学を発展させる研究力・教育力を有し、保健医療福祉に貢献できる人材の育成」です。この目的の実現に向けて、保健医療における多職種連携の視点から自らの専門性を向上させ、高い専門的能力を發揮して保健医療チームを推進できる専門職の育成を目指すため、

養成する人材像を次のとおり設定しています。

- ①地域に暮らす人々の健康生活の向上を支援する保健医療において、高度な実践および教育・研究活動をもって貢献できる人材
- ②健康障害をもつ人々の健康回復と生活再生を支援する保健医療において、高度な実践および教育・研究活動をもって貢献できる人材

本研究科の教育課程と人材養成



学位取得のプロセス

本研究科の学位取得のプロセスは次のとおりです。

年次	学期	月	学修進度	研究進行	
1年	前期	4月	共通科目	研究計画の立案・作成	主・副指導教員の決定 ●主指導教員を研究科長に申請、主指導教員と学生の協議により副指導教員1名を選定。 履修計画の立案 ●主指導教員は学修に必要な授業科目の選択・履修方法、修了要件等について指導。 学生的既修状況や実務経験等の個別事情を踏まえ、学修効果を考慮する。 文献検索・文献レビューの実施、研究課題の決定 研究方法・倫理的配慮等の検討、研究計画の立案・計画書の作成
	後期	5月～9月	専門科目・特論		
2年	前期	10月	専門科目・特別演習	実研究計画の作成	研究計画書提出(1次) → 研究計画書発表会 → 研究倫理審査申請 研究計画書提出(2次) → 研究計画書発表会 → 研究倫理審査申請 研究計画書提出(3次) → 研究計画書発表会 → 研究倫理審査申請
	後期	11月～2月 3月			●主・副指導教員は研究計画書発表会を開催。 発表内容、改善点の指摘・助言等を踏まえて 計画書修正を指導。 ●主指導教員は研究計画書発表会の 報告書をまとめ、研究科長に提出。
	前期	4月 5月 ～ 9月	専門科目・特別研究	論文審査等	データ収集、データ解析 結果の集約・考察、修士論文の執筆
	後期	10月～1月 3月			修士論文の提出 審査委員会の設置(主査・副査の決定) 論文調査、口頭試問 論文発表会 審査結果、最終試験結果の認定 修了の認定、学位授与の決定 学位授与

本研究科の入学者選抜

● アドミッション・ポリシー(入学者受け入れの基本方針)

本研究科は、保健医療福祉の場における実践者、将来の教育者・研究者に求められる人間的素養、保健医療学分野における専門的能力の向上に意欲を有し、地域の保健医療福祉に貢献しうる人材を求めています。入学者に期待する資質・能力は次のとおりです。

①保健医療学分野に対する強い関心と学修意欲を有している人

③保健医療学分野におけるコミュニケーション能力の向上を目指している人

②保健医療学分野における看護・栄養の諸課題を探求する意欲を有している人 ④保健医療に携わる者としての望ましい社会的態度と倫理観を有している人

● 募集要項

選抜方式	推薦型選抜入学試験	一般選抜入学試験	社会人選抜入学試験
受験資格	札幌保健医療大学を卒業見込みの者で、次に該当する者とする。 ア 大学院研究科に入学する意思がある者 イ 看護師、保健師、または管理栄養士の免許を取得見込みの者	看護師、保健師、助産師、または管理栄養士のいずれかの免許を取得した者、もしくは取得見込みの者で、次の各号のいずれかに該当する者とする。 ア 大学を卒業した者または当該学年度に卒業見込みの者 イ 学校教育法第104条第7項の規定により学生の学位を授与された者または当該学年度に授与される見込みの者 ウ 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、およびその他文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る)で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者または当該年度に修了見込みの者 エ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者または修了見込みの者 オ 文部科学大臣が指定した者 カ 本学大学院において個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた22歳以上の者	看護師、保健師、助産師、または管理栄養士のいずれかの免許を取得した者で、2年以上の社会経験を有し、次の各号のいずれかに該当する者とする。 ア 大学を卒業した者 イ 学校教育法第104条第7項の規定により学生の学位を授与された者 ウ 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、およびその他文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る)で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 エ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者 オ 文部科学大臣が指定した者 カ 本学大学院において個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者
出願書類	入学願書・学科長の推薦書・志望理由書・成績証明書	入学願書・志望理由書・成績証明書・卒業証明書または卒業見込証明書・資格取得証明書(免許証のコピー)または資格取得見込証明書	入学願書・志望理由書・成績証明書・卒業証明書または卒業見込証明書・資格取得証明書(免許証のコピー)
選抜方法	個人面接および出願書類を総合的に判断し、合否を判定する。	英語(辞書持ち込み可)、小論文、個人面接および出願書類を総合的に判断し、合否を判定する。	小論文、個人面接および出願書類を総合的に判断し、合否を判定する。
試験日程	2022年11月19日(土)	2022年11月19日(土)・2023年2月5日(日)	

● 納入金

項目	金額	備考
入学検定料	30,000円	出願時に納付
入学金	200,000円	入学時に納付 ※本学学部卒業者は免除
授業料	800,000円	年額

● 長期履修制度

職業を有している人、家庭、育児、介護等に従事している人を対象に、標準修業年限(2年)を最大2年間延長し履修できる制度です。
授業料は履修する年数に応じて分割するため、年間の負担を低く抑えられます。

詳細については、本学ホームページを参照してください。

施設紹介



本 学

〒007-0894
札幌市東区中沼西4条2丁目1番15号



南3条サテライトキャンパス

〒060-0063
札幌市中央区南3条西1丁目15
専門学校北海道リハビリテーション大学校

